



# その「物語」、の物語。

「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.038

## a taste of Ya'ssy

### 田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。  
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。  
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ  
ログ】 [www.nippon-dream.com/](http://www.nippon-dream.com/)



「TPP」は「羊頭狗肉」な羊の皮を被った狼に他なりません。「環太平洋戦略的経済連携協定」なる「誤訳」自体が意図的・恣意的。英文表記はTrans Pacific Pan Pacificに非ず。だから「P.A.P」ではなく「TPP」なのです。

と考えると、太平洋を取り囲むカナダもメキシコも、中国も韓国も台湾も、フィリピンもインドネシアもタイも不参加の理由に「合点が」行きます。正確に申し上げれば中国・韓国・台湾は参加すら求められていないのです。

何故なの？ 中韓台にとって加盟する利点が見当たらないから？ 否否。中韓台を加盟させない「利点」がアメリカに有るのです。即ちアジアと日本を分断し、アジアに混乱を齎す戦略です。

TPPは農業問題ではありませぬ。寧ろ日本経済の根幹たる製造業に甚大な影響を与える蓋然性が極めて高いのです。TPPは自由貿易ならぬ保護貿易。それもアメリカ一人勝ちのブロック経済を画策する貿易阻害協定です。

中国と並んで経済勃興国のブラジルもロシアもインドも、更に太平洋に面さぬEUもTPPには参加しません。排他的経済協定たればこそ、アメリカは中韓台にすら参加を求めているのです。

日本の輸出は2009年段階で米国へは101億ドル。東アジアⅡ中韓台への輸出が298億ドル。東南アジアⅡASEANへ52億ドル。而して日本の最大輸出先国は中国。その中国が対抗手段でEUとFTA、EPAを締結したなら、自動車、高速鉄道の両分野で現在でも日本と競り合っドイツが、中間財の供給で圧倒的優位に立ちます。

## TPPはアジアと日本を切り離し、アメリカ一人勝ちとなる貿易阻害協定

### 今週の逸品



### スコットランド産山鶏のアロースト

晚餐5800円(突き出し・前菜・パスタ・主菜・甘味・コーヒー)

ベルギー大使館の真向かいに位置するディヴィーノの午餐はパスタ、サラダ、ドリンクで1200円。5品の中から主菜を選択する晚餐は前菜・種類にも意欲的な料理が並び、作り手の長岳志氏は麴町のエノテカ・ドォ

一口で耳目を集めた人物。女性の一人御飯にも相応しきカウンターも有し、チーズや前菜と共に北部・中部・島部を中心とする豊富なワインを愉しむ過ごし方も可能。四ツ谷、麴町の両駅から徒歩圏内の隠れ家。

【ディヴィーノ】東京都千代田区二番町7-3 二番町ビル1階 ☎03-3237-7020 ①(月~土)12:00~14:00(L.O.)、18:00~23:00(L.O.22:30)、日曜は前々日迄の事前予約のみ晚餐営業。禁煙 <http://divino-cucina.com/>

illustration by Hajime Anzai



財の供給で圧倒的優位に立ちます。故に宇沢弘文、金子勝の両氏のみならず、神原英資、浜矩子、中谷巖、野口悠紀雄の各氏も参加ありきのTPP論議に懸念を表明しているのです。何れも僕が一目を置く畏兄。なのに、中韓台が不参加のTPPだからこそ日本は参加すべし、と視野狭窄な御用評論家や御用メディアは倒錯した「自虐史観」を喧伝しています。

国家の根幹たる関税自主権を全面放棄し、遺伝子組換作物とBSE肉牛の無条件輸入に留まらず、保険・金融・医療・医薬、通信・電波、公共入札等の24分野に虎視眈々と侵略してくる羊の皮を被った狼を大歓迎する奇っ怪ニッポンの「痴識人」。開国ならぬ壊国だ、とHPでも慨嘆する所以です。

「ディヴィーノ」は二番町に位置するイタリア料理の慧星。晚餐は突き出し・前菜・種類・主菜・食後を、それぞれ複数の品書きから選択して5800円。パスタ迄の躍動感が主菜に至るや何故か、肉・魚を問わず単調な調理で忽ち失望感を抱く凡百のイタリア料理店とは異なる喜びを味わえます。

長岳志氏の繰り出す料理は、主菜に於いても濃密にして繊細なのです。小振りな店内には清潔感が漂います。山鶏を始めとするジビエⅡ野禽類を供しながら、TPP首謀国の単純で横暴な狼料理とは対極に位置する真つ当さです。